



◎ 第2610地区運営方針

「ロータリーを楽しむ」

◎クラブターゲット

「分かちあおう ロータリーの楽しさを」

◆会長:山本 篤 ◆幹事:西川 隆司

◆クラブ会報委員長:武藤 一彦 副委員長:小柳 善裕

委員会 橋本恵子・小路昌弘・本島大昌・織部資子・川下英和

◆事務局:924-0871 白山市西新町159-2 松任産業会館4階

TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail: info@hakusanishikawa-rc.jp HP: www.hakusanishikawa-rc.jp



ロータリーソング「我らの生業」斉唱にて第683回例会が始まりました。

◆ 山本 篤会長:お客様の紹介

- ・ 有限会社縄手建築 専務取締役

縄手 伸一 (なわて しんいち) 様

: 受入交換留学生の紹介

2015~2016 受入交換留学生 (カナダ)

ダニエル・マティウス君



山本会長挨拶

本日は(有)縄手建築 専務取締役 縄手伸一様に「これからの大工道～泣いてばかりいられない～」の演題で卓話をいただきます。縄手様とは今日の例会前にいろいろお話を伺っていたのですが、お父様の建築会社を直ぐに継いだわけではなく、色々な職の経験がありご苦労なさったみたいです。

私も造園業としての職人であり、縄手さんのお父様は大工としての職人であり、その職人の中に飛込んだ縄手伸一様の卓話、大変興味津々であります。



幹事報告 (西川 隆司幹事)

◎ 観桜会の場所が決まりました。

4/14(木)点鐘18時30分:
しいのき迎賓館 2F のジャ
ルダン ポール・ボキュー
ズです。

◎ 3/7 ガバナー事務所より、
2016

学年度「米山奨学生・カウンセラー」オリエンテーション顧問のご案内が届きました。福田 裕様宛です。

◎ 3/8 石川県立松任高等学校 校長 木越 明子先生より、
文部科学省委託の「基礎学力定着に向けた調査研究開発事業
の検討会」委員のお願いが届きました。

委員会報告 (米光利也職権理事)

赤い羽根募金宜しくお願い致します。



● プログラム 卓話

講師 有限会社縄手建築 専務取締役 縄手 伸一氏
『これからの大工道 ～泣いてばかりいられない～』

縄手建築は、主に大工工事業を行っている普通の大工さんです。大工さんは、個人事業主が多いのですが、弊社は10人ほどでやっています。平成3年創業で64才の父が社長をやっています。私はその息子で後継者の立場です。

会社は、20数年ずっと旧鶴来町でやってきましたが、手狭となり4-5年前、金沢市四十万に事務所を移転しました。昭和54年私は生まれました。現在37才です。両親は二人流産しあきらめて、犬を拾ってきたとたんに私を身ごもったそうです。私が犬に似ているのはその為かも知れません。私の少年時代や青春の思い出は、ほとんど柔道の事ばかりです。中3の時に県大会で3位になり、金沢高校から柔道推薦が来ました。顧問の先生の「お前ら、ワシの兵隊だ。」という言葉と共に高校の厳しい柔道生活が始まりました。よく殴られました。その代わり強くなりました。授業中はほとんど寝ていましたから、同級生の名前をほとんど覚えていません。しかし、同じ苦労をしたその頃の先輩や同級生から、家や店舗の建築の仕事依頼があるのは嬉しい限りです。

小学校3年生の時に、父が弟子を取りました。穴水から中学卒業したばかりの男の子が住み込みでやってきました。兄が家に来てからは、父が私に対して少し厳しくなりました。しかし、お風呂に一緒に入ったり、遊んでくれる兄の存在は嬉しいものでした。5年して年期があけ、帰っていききましたが、今も縄手建築に努め私を支えてくれています。卒業後、私は花屋になりました。一生懸命働きました。気がつけば、花屋とほど遠い仕事に明け暮れていました。給料も上がりません。入社から3年経ち、その花屋を辞めました。その後、車いすや電動ベッドなどの介護用品の会社に勤めました。身体の不自由な人の役に立った事は嬉しかったです。家業の建築の仕事については頭に浮かびませんでした。妹が結婚し、そのお婿さんが縄手建築の跡継ぎとしてやって来ました。会社は荒れました。そんなご



たごたの中で、私が跡を継ぐ事になりました。どのような仕事も、一生懸命やりました。ある時仕事の支払いを請求したときに払ってもらえず、勤めていたときとは違うつらい思いを味わいました。また、ある時は、図面が不十分で壊して作り直してくれと言われ、逆上した事もあります。営業の身勝手さに刃物を携えて現場に向かった事もあります。そんな時、交通事故に遭いました。相手は、仕事に焦っていた新社会人でした。その相手に自分を重ねていました。「頑張って」と言葉をかけることしか出来ませんでした。その後、刃物は持たなくなりました。

仕事の負債を背負い込んでから、仕事を受けることが怖くなりました。悪循環の中で壁にぶち当たっているときに「経営指針講座」に出会いました。その中で、ある人が私の怠慢さを真剣にしかってくれました。「縄手の薄っぺらい知識など知らない。縄手の知恵を出せ。」と厳しい言葉もかけてもらいました。その講座の最後に、木や大工という仕事に対する思いや自信、講座終了後は希望や光が見えてきました。



私の作った経営理念の一つに「私たちは、伝統ある技と心で、モクモク(木木)しい住まいを作り続けます。」というのがあります。「木であふれる住宅を造る」という、縄手建築の価値は、人の数ではなく、

10年後20年後にも同じような家を造る事が出来るという技術です。

現在、現場で木を切ることはなくなり、工場で裁断して現場に持って行くことが多くなりました。時代の流れですから仕方ありません。大工は、日に日に少なくなっています。私も父のように現場で「墨付け、木作り」ができる大工を増やしたいです。ある時、若者を一人雇いました。初めは、到底一人前にするのは無理だと思われていたのですが、その彼が突然変わりました。やる気を出したのです。こちらが変われば、相手も変わるという事が分かりました。

父は、珠洲市の北山で生まれ、中学卒業後集団就職で金沢に来ました。そして大工になりました。話すのが下手で、小さな親父です。働き者の父は、休みを取りません。取り方が分からないのです。私にはまねの出来ないことです。死ぬまで仕事の父ですが、いつでも父に代われるようこれからも頑張っていきたいと思います。



◆出席報告 米光 利也出席委員会副委員長

- 出席率：60.00%
- 出席者 20名／会員37名
- 出席補填：3名
- 出席免除：2名
- 今年度の最低記録です。



◆ ニコニコボックス発表
織部 資子 委員会委員長



氏 名	メッセージ
山本 篤 会長	本日は縄手建築の縄手伸一様、卓話ありがとうございました。 山内会長エレクト、いよいよ13日PETSですね。宜しくお願いします。
西川 隆司 幹事	縄手伸一様、今日は御忙しい中卓話ありがとうございました。
今井 欣也	結婚記念日祝をいただきありがとうございました。 今日は縄手さん、卓話をありがとうございました。
福田 裕	3月18日で41回目の結婚記念日となります。続くというのはありがたいことです。 473年前に初めて日本を訪れたポルトガル人の国へ親善訪問して来ました。浅野さんと一緒に楽しい時間でした。
半谷 静雄	縄手様、本日の卓話、誠にありがとうございました。 また、米光会員、“白山ろくあったか募金”の金城大学への寄付ありがとうございました。

本日合計 13,500円 今年度累計 627,600円